

# 安定供給が可能なブルーベリー産地 及び新たな果樹産地の育成

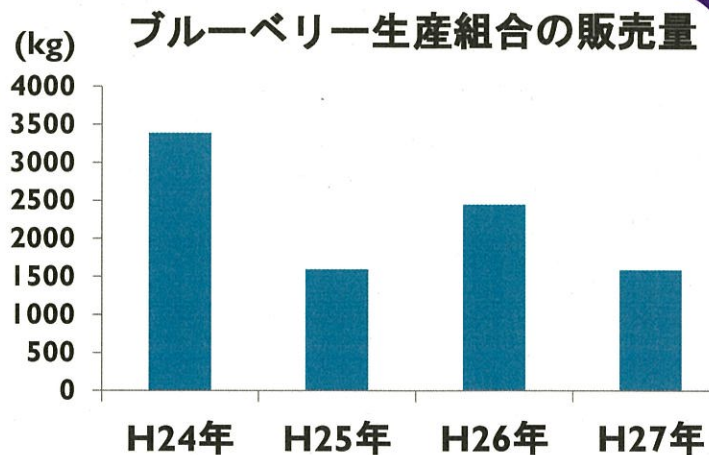
計画期間：平成28年度から平成30年度まで



## 課題の背景

(ブルーベリー)

- 販売量（出荷量）が安定していない。  
⇒樹勢低下による生産性の低下。
- 品種更新がほとんど行われておらず、販売期間が短い。



(ぶどう)

- 平成28年4月にJAあさひなぶどう部会が設立したが、植栽して間もない生産者が多い。  
⇒栽培技術が未熟であるため、技術支援の要望があった。



# 対象者と目標

(ブルーベリー)

対象者：富谷市ブルーベリー生産者6人

定性的目標

- ・適正な栽培管理により収量が向上する。
- ・優良品種の導入により販売期間が拡大する。

定量的数値目標：対象者の出荷量800kg

(ぶどう)

対象者：黒川郡ぶどう生産者6人

定性的目標

- ・適期管理を行うことで、販売可能な高品質の果房が生産される。

定量的数値目標：対象者の出荷量430kg

## これまでの成果（ブルーベリー）

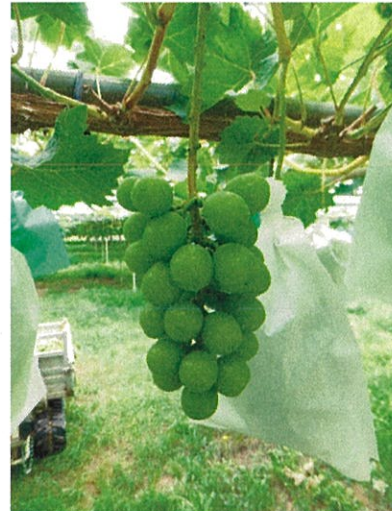


◎栽培マニュアルの作成（印刷はH30年度）

◎ブルーベリー新規栽培者4名がマニュアルに沿った栽培を開始。



# これまでの成果（ぶどう）



◎講習会の開催や巡回指導により，新植した樹が順調に拡大し，定植3年目に初結実となった。

## 平成30年度の活動計画

### （ブルーベリー）

#### （活動指標）

- 生産技術向上支援
- 優良品種導入支援

#### （具体的な活動）

- ・巡回指導
- ・マニュアルを活用した講習会の開催
- ・先進地視察研修会の開催支援
- ・かん水装置の運用支援

### （ぶどう）

#### （活動指標）

- 生産技術向上支援

#### （具体的な活動）

- ・栽培講習会の開催
- ・重点作業時期の巡回指導
- ・先進地視察研修会の開催支援



## ブルーベリー生産技術向上支援



◎せん定講習会や排水対策指導により樹勢が回復し、出荷量が活動開始前よりも増加した。

## ブルーベリー有望品種導入支援



◎ラビットアイ系品種の栽培展示ほの設置と情報提供により、対象者のうち3名が導入（生産組合全体では7名）。また、増植に向けて苗木育成。



## ぶどう生産技術向上支援



◎栽培講習会と巡回指導により、対象者の栽培技術の定着と適期作業の意識が高まった。

## 今後の活動

(ブルーベリー)

●栽培技術の定着と優良品種の導入拡大に向けて

- ・巡回指導(せん定, 施肥管理)
- ・マニュアルを活用した栽培講習会の開催
- ・先進地視察研修会の開催支援

(ぶどう)

●作柄の把握と栽培技術の定着に向けて

- ・収穫期調査と巡回指導(せん定, 施肥管理)
- ・せん定講習会の開催



# 仙台東部における土地利用型農業法人の 経営体質の強化(平成29年～30年度)

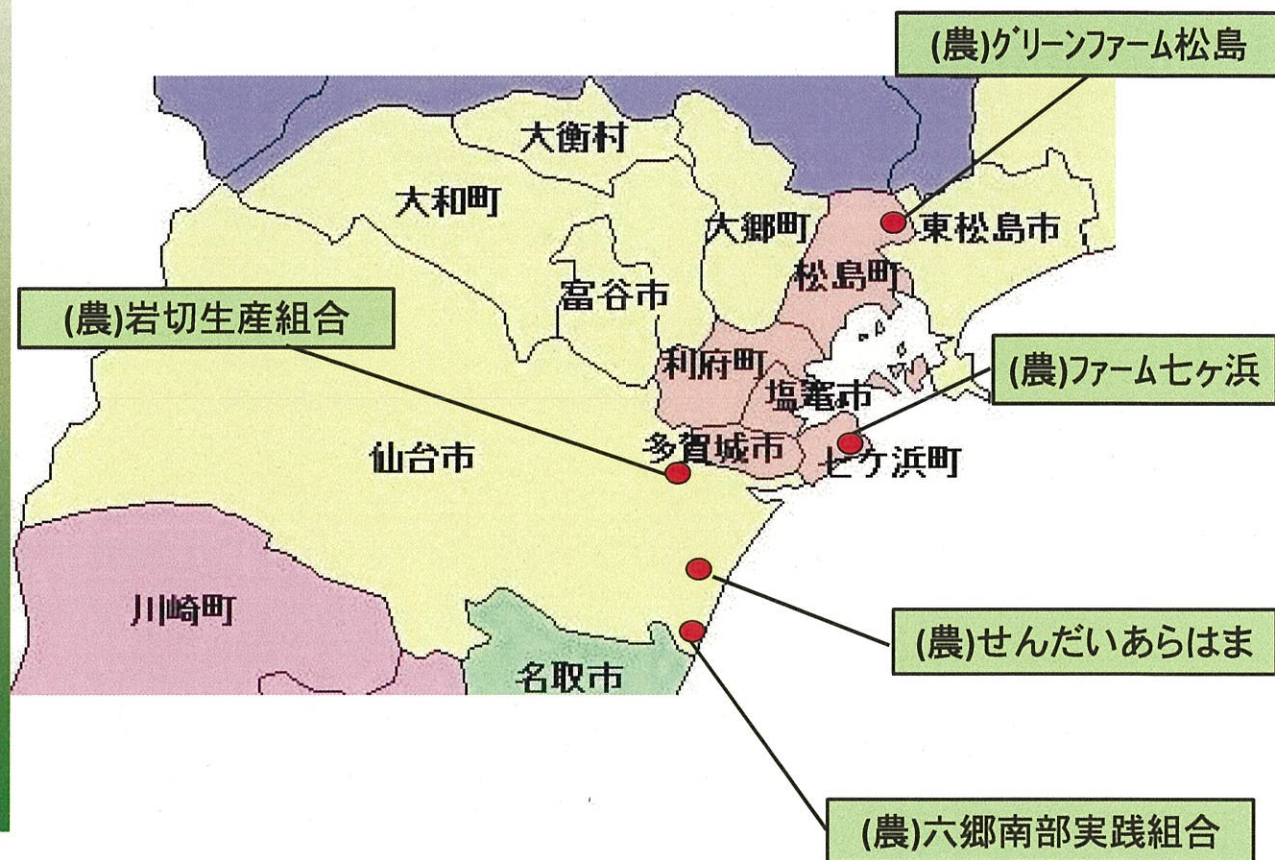


## 【背景】

- 津波被災地域では、地域農業の担い手として農業法人が設立、それ以外の地域においても急速に法人化が進んできている。
- 平成26年度には5法人が設立され、平成30年度に4期目を迎える。
- 仙台市東部では、被災農地復旧の大区画ほ場整備事業が、平成30年度面工事完了に向けて進められている。



## 【活動対象】 設立4年目の土地利用型農業法人



## 【課題と目標】

- 経営者(理事)の年齢が高い。経営感覚が個人経営や任意組織のままであるケースが多い。  
→ 経営者マインドの醸成
- 経営目標や経営計画が作成・共有化されておらず、法人運営体制が整っていない。  
→ 法人運営体制の強化
- 転作大豆や園芸部門に技術的な課題を有しており、収量が安定していない。  
→ 経営計画の実践による複合経営の安定化

# ～土地利用型農業法人のモデル育成～



## 【目標を達成するための普及活動】

- 経営ビジョン・経営計画の作成・共有化支援
- 組織運営体制強化支援
- 法人間連携の促進
- 経営計画に基づく実践活動の支援
  - ✓ 土地利用型作物生産（大豆）の収益性向上支援
  - ✓ 園芸生産の収益性向上支援



## ◎昨年度の活動

### ■経営ビジョン・経営計画の作成・共有化支援



[法人代表理事より経営ヒアリング]



### ■組織運営体制強化支援



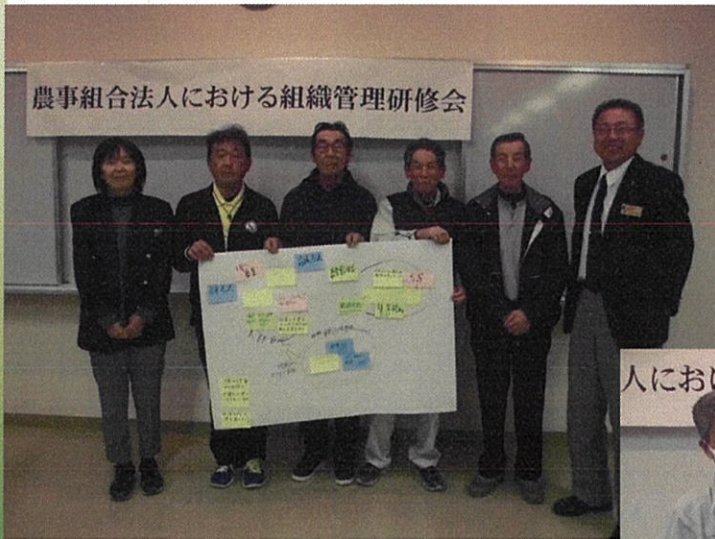
[法人理事を対象とした研修会の実施]





## ■法人間連携の促進

・研修会で課題整理と優先化に取り組んだ



六郷南部実践組合実践組合  
・経営理念の作成や経営  
継承に向けた人材育成

グリーンファーム松島  
・施設導入に向けた計画づくり



## ◎平成30年度の活動

■経営ビジョン・中期計画検証，見直し支援



[経営計画策定に向けた検討会(六郷南部実践組合)]



## ■ 組織運営体制強化支援



[施設導入に向けた先進地視察研修(グリーンファーム松島)]

## ✓ 土地利用型作物生産(大豆)の収益性向上支援



[法人全理事を対象とした大豆栽培研修会(ファーム七ヶ浜)]

[データに基づいた大豆生産指導(岩切生産組合)]





## ✓ 園芸作物生産の収益性向上支援



[ミニトマト生産指導  
(せんだいあらはま)]



[野菜生産指導  
(グリーンファーム松島)]



## ◎今後の活動

### 経営ビズヨソ・中期計画検証,見直し

- 中期経営計画検討
- 施設導入に向けた計画策定支援

### 法人合同研修会の実施

- 農業生産工程管理(GAP)研修会

### 生産実績検討支援

- 作目毎の生産振り返り,次年度に向けた計画作成支援